

事 務 連 絡

平成25年10月22日

関係団体各位

北海道労働局労働基準部安全課長

転倒災害防止リーフレットの送付について

労働災害防止対策の推進につきましては、日頃より格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、平成24年における北海道内の労働災害(休業4日以上之死傷災害)は、6,513件発生しており、この内、転倒による災害は25.2%を占めています。

また、平成24年に発生した転倒災害は、年末に急増しています。

つきましては、別添のとおりリーフレットを作成しましたので、転倒災害の防止を傘下会員事業場に対して周知願います。

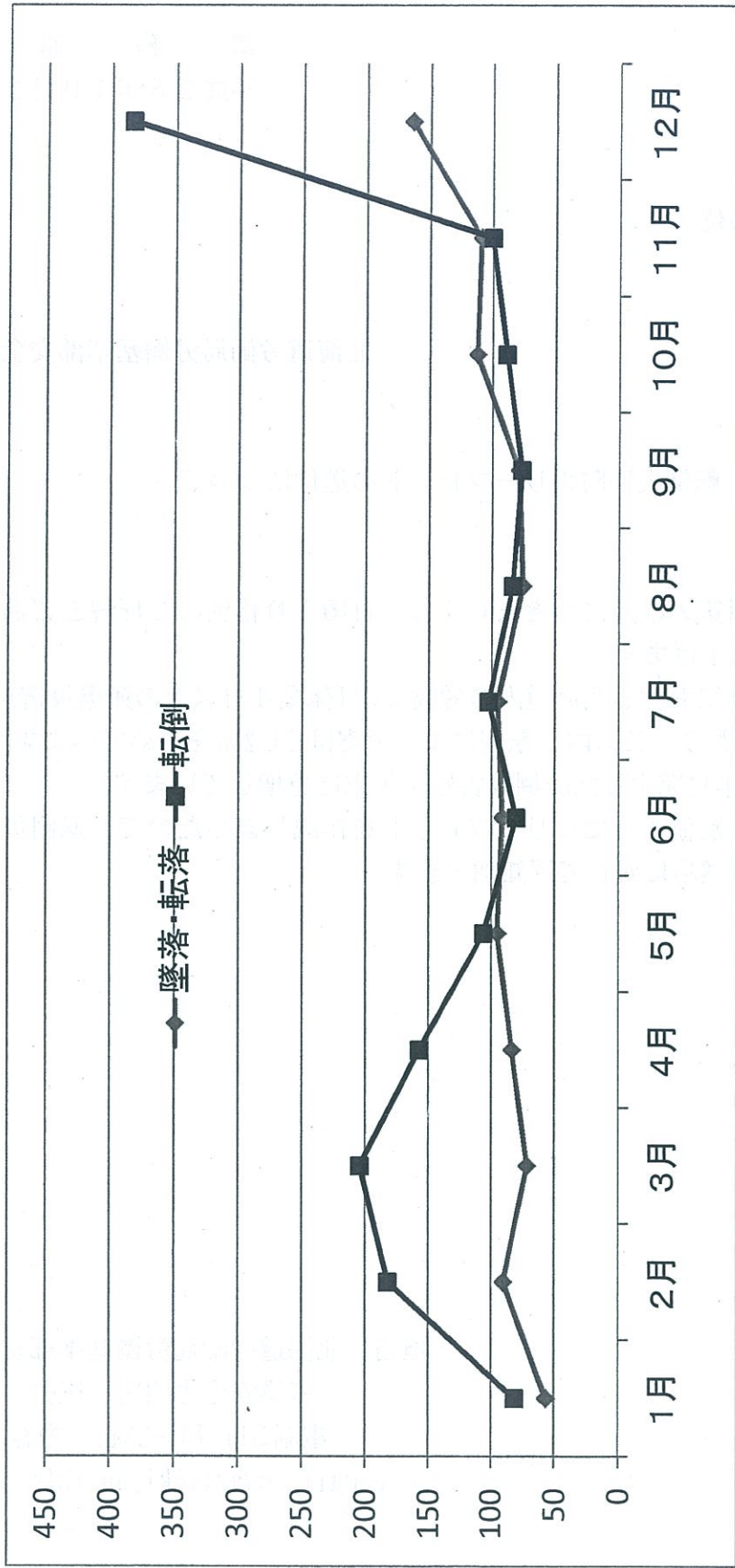
担当 北海道労働局労働基準部安全課

産業安全専門官 尾張 裕一

電話 011-709-2311 内線 3555

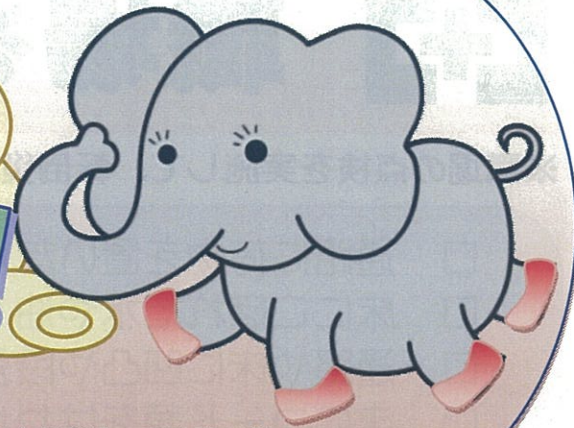
e-mail owariy@kijun.mhlw.go.jp

平成24年 月別事故の型別(「墜落」、「転落・転倒」)労働災害発生状況



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
墜落・転落	56	90	71	83	95	91	95	75	78	112	109	164	1119
転倒	81	182	204	157	106	80	102	83	76	88	100	383	1642

わたしは 転倒しないゾウ!



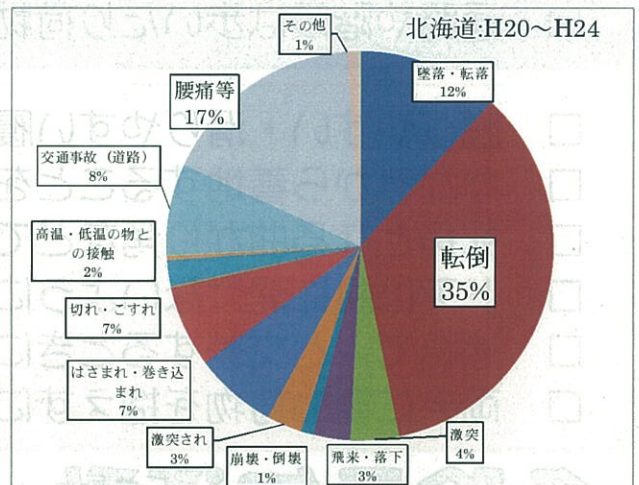
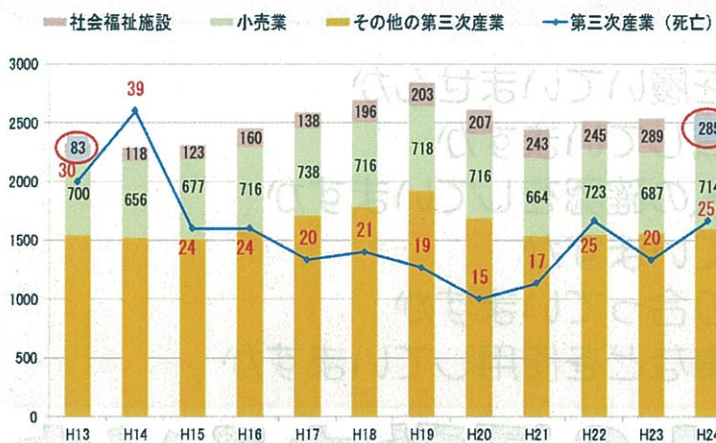
底がすり減っていない靴
作業にあった靴を履きましょう!



第三次産業は転倒災害が多いゾウ

第三次産業の死傷災害の推移

北海道



転倒しないために説く三ゾウ防止対策

つまずかないゾウ

みんなのために **整理整頓 通路の確保 ヨシ!**
 通路や床面の凹凸・段差をなくしてやさしい床面に
すべらないゾウ

みんなのために **つるつる路面をなくそう ヨシ!**
 水や油はすぐにふき取れば安心して歩けます

はしらないゾウ

あわてないでね **いそがないでね 足下確認 ヨシ!**
 急ぐほどに、つまずき・滑り、ぶつかる危険が増します



職場を点検するゾウ

※職場の点検を実施して、転倒災害につながる要因をとりのぞきましょう！

- 通路に荷物を置いたり物を放置せず片付けていますか
- 床にこぼれた水や油・洗剤はすぐに拭き取っていますか
- 通路や床に凹凸や段差がないようにしていますか
- 床にコード類をはわせる場合カバーなどで防護していますか
- 重い荷物を運搬するための台車は備えられていますか
- 照明は定期的に掃除をして明るさを保っていますか
- 人とぶつかりやすい場所には注意表示をしていますか
- 階段を使用中に転落しないよう手すりや滑り止めはありますか
- 通路や階段は歩いたり荷物を運ぶのに十分な幅がありますか

- 脱げやすい・滑りやすい履物を履いていませんか
- かかとから着地することを意識していますか
- 死角となる曲がり角などでは人の確認をしていますか
- ドアは急に開けないようにしていますか
- 通路で人と交差するときに譲り合っていますか
- 両手に重い荷物を抱えずに台車などを使用していますか

危険予知活動・4S活動するゾウ

「危険予知活動」・・・危険要因を早期発見するための安全活動です

日常の中で「アブナイ」と感じたことが危険の予知となります。これを積極的にみつけ、自ら指差して声を出し「キケン」を脳で意識することがこの活動です

「4S活動」・・・ヨンエスとは「セイリ」「セイトン」「セイケツ」「セイソウ」

不要なものを片付け、使いやすいようまとめ、使いたい時に使えるようにし、探しやすい・取り出しやすくすることで、危険を排除していく活動です

「危険予知活動」と「4S活動」は習慣づけ身に付けることが安全の基本です



転倒でも死亡する災害が発生しています！

- ①社屋に戻るため屋外駐車場を歩行中、凍結路面により足を滑らせ転倒し頭部を強打した。
- ②情報誌を配達中、一般住宅敷地内で転倒した際にアスファルトの路面に後頭部を強打した。
- ③新聞配達中に転倒し頭部を強打した。



厚生労働省北海道労働局・各労働基準監督署(支署)